

# 委員会報告

12月8日の本会議において、各常任委員会に付託された議案審査は、慎重な審査の結果、全議案について可決した。

## 総務常任委員会

**質問** 市政施行10周年記念シンポジウムの内容は。

**答弁** 平成27年度3月1日にドゥイング三日月において記念式典と基調講演「人口減少社会を生きぬくまちづくりを探る」をテーマにパネルディスカッションを行う。

**質問** ふるさと納税推進事業で市長が観光協会の会長を兼ねる事は都合が悪くはないか。

**答弁** 謝礼は観光協会に委託しているが、お金の動きもあるので市長とよく相談し今後の方針を定める。

**質問** 協働によるまちづくり推進事業について、4年間の事業展開が予定されているがその内容は。

**答弁** 地域・地区で協働による町づくりの組織を立ち上げていただき、望ましい形でのアンケート調査やワークショップ等、実践的な取り組みに対する活動に支援をしていく。



▲市民協働によるCSOフェスティバル

## 文教厚生常任委員会

小城市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について次のやりとりがあった。

**質問** 放課後児童健全育成事業者とはどんな方か。また、事業者が民間となった場合、災害対策等、不都合はないのか。

**答弁** 小城市の場合は市が運営を行っているので責任は市。他県では民間で事業を実施されている所もあり、運営される事業者として官・民あわせるところで事業者との表現をしている。災害対策等については、きちんと安全管理を履行できるよう行政としても指導していく。事業者としては公設公営・公設民営・民設民営のパターンがある。その際の指導も市が行う。

**討論** 議案第71号において、放課後児童クラブの支援対象を「小学校1年生から3年生までの児童」と、条例の中にあえて限定している事に対し、県内他市町の条例では学年の制約のない自治体もあり、また、保護者アンケートからの要望の声をとりあげた議会の質問において、教育長は4年生以上も検討する旨の答弁もあった経過などから、反対する旨の討論があった。



▲放課後児童クラブの様子

## 産業建設常任委員会

**質問** 小城市小城市駅前広場条例について、駐車料金は誰が徴収するのか。メーター付きの機械で徴収すればよいのではないか。

**答弁** 現在の駐車場はJ.R.が料金の徴収をされているので、J.R.にお願いしたいと考えている。機械設置については、費用対効果の理由により、今回は断念した。

**質問** J.R.に料金徴収を委託すれば、委託料が発生するのか、また委託料を市で試算されているのか。

**答弁** 委託料は発生する。委託料については、年間30万円から50万円の範囲内で、J.R.と協議を行っている最中である。



▲整備が進む小城駅前